



平成 20 年 2 月 8 日

各 位

会 社 名 大豊建設株式会社
(コード番号 1822 東証一部)
代表者名 代表取締役 岡村 康秀
問合せ先 管理本部総務部長 中杉 正伸

平成 20 年 3 月期第 3 四半期末の投資有価証券評価損に関するお知らせ

平成 20 年 3 月期第 3 四半期末において、当社の保有する投資有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復見込があると認められないものについて、減損処理による投資有価証券評価損を計上することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期末の投資有価証券評価損の総額

連結

(A) 平成 20 年 3 月期第 3 四半期末の投資有価証券評価損の総額	170 百万円
(B) 平成 19 年 3 月期 純資産額 (A / B × 100)	29,069 百万円 (0.6%)
(C) 過去 5 連結会計年度の経常利益の平均額 (A / C × 100)	2,112 百万円 (8.1%)
(D) 過去 5 連結会計年度の当期純利益の平均額 (A / D × 100)	644 百万円 (26.5%)

個別

(A) 平成 20 年 3 月期第 3 四半期末の投資有価証券評価損の総額	170 百万円
(B) 平成 19 年 3 月期 純資産額 (A / B × 100)	25,936 百万円 (0.7%)
(C) 過去 5 事業年度の経常利益の平均額 (A / C × 100)	1,053 百万円 (16.2%)
(D) 過去 5 事業年度の当期純利益の平均額 (A / D × 100)	213 百万円 (80.0%)

(ご参考) 当社グループ及び当社の決算期(連結会計年度及び事業年度の末日)は、3月31日です。

2. 今後の見通し

上記の投資有価証券評価損については、平成 20 年 3 月期第 3 四半期において特別損失として計上いたしました。また、当期決算(平成 20 年 3 月期)においては、当該損失につき、年度決算期末日の市場株価にて洗替を行います。なお、平成 20 年 3 月期の通期連結(個別)業績予想につきましては、平成 19 年 11 月 16 日発表から変更はありません。

以 上